

**ふる里からの
「ふくろうだより」**

平成29年11月6日発行

発行元：社会福祉法人 静明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
ホームページ検索 デイサービスセンター ふる里

11月号（霜月）

『♪ コロラドの月 ♪』

仕事からの帰り、秋の夜空にくっきりとした形の三日月が浮かんでいました。「人は月や星を観て佳き時代を想い出しその思いに浸る。」と聞きます。先日感動したことを紹介します。ふる里では、利用者の方がお生まれになった日に誕生日カードを渡してお祝いをしています。メッセージを紹介した後、誕生日を迎えた方からの一言。どなたも感謝の言葉を述べられますが、先日、93歳の方が、お礼にと唄を歌われました。『♪ コロラドの月 ♪』という歌です。私は感動してインターネットで調べました。最近は動画で観ることができますので、見てみると本当に素晴らしい曲と歌詞でした。

『コロラドの月 Moonlight on the Colorado』は、1930年(昭和5年)頃にリリース(公開)されたアメリカ歌曲です。作詞はビリー・モール(Billy Moll)、作曲はロバート・キング(Robert A. King)です。ザ・プラターズが歌って、日本では、カフェーやダンスホール全盛期の昭和初期に大流行し、当時のモボやモガにとっては懐かしい曲です。モボ・モガとは、それぞれ『モダン・ボーイ』『モダン・ガール』を略していった語で、1920年代(大正末期から昭和初期頃)に、西洋文化の影響を受けて新しい風俗や流行現象に現れました。『♪ コロラドの月 ♪』は、ダンス・パーティやフォーク・ダンスなどでは、フィナーレのナンバーとして『♪ ほたるの光 ♪』と共に、よく演奏されていたそうです。

秋の夜空にかかる月の影を写した、哀愁を漂わせる美しいワルツの旋律。当時の中学校的音楽の教科書に載せられました。原詞は、イギリスの高地地方を彷彿(ほうこう)徨している男が、コロラド川の月光の下で愛を誓ったものの、何らかの理由で別れてしまった恋人を偲んでいるといった筋書きになっています。誕生日のお礼として歌われた方は、大正14年生まれの方ですから、昭和13年以降にこの曲と出逢われ親しまれたのでしょう。青春時代真っ只中の時は、戦前戦中戦後という生きることすら厳しい時代でした。そんな激動の時代の中で、その方は、『♪ コロラドの月 ♪』を未来への希望の光にされてたのでしょう。今回素敵なお話を抱かせて下さった誕生者の方に大きな感動を味わわせて頂きました。利用者の方の笑顔いっぱいの“ふる里”的生活は、“青春”を語る事の出来る世界があるのですね。

最後に歌詞を紹介します。 From センター長 森 隆敏



『♪ コロラドの月 ♪』

1 コロラドの月の夜 一人ゆく岸辺に
思い出を運びくる はるかなる流れよ
若き日いまは去りて 君はいすこに
コロラドの月の夜 はかなく夢はかえる

2 コロラドの山の端に 涙ぐむ星かけ
今もなお忘れられぬ うるわしき瞳よ
夜空に君の幸を 遠く折れば
コロラドの山の端に はかなく夢はかえる

10月行事「第19回 ふる里ミニミニ運動会」

10月行事は、毎年恒例の「第19回 ふる里ミニミニ運動会」を24日(火)・25日(水)・26日(木)の3日間行い、今年初めて運動会に参加される利用者さんを中心に選手団長とし、その団長の方たちによる選手宣誓で開幕う～～っつ♪



第1種目…利用者様の1日目・2日目と職員は終日「風船割り競争」、椅子の上の風船を座ってお尻で割る『ケツ圧』競技。何故かカツラをかぶる? 笛の合図とともに椅子に置いてある風船のところまで『猛ダッシュ』。皆さんのお尻の圧力の凄さで風船が粉々になっていました。職員とお手伝いに来られた方は自分達で頑張って膨らますところから・・・その頑張りになぜか大笑いしてしまう楽しい競技でした。

3日目の利用者様の種目は「じゃんけんポン」、職員とのじゃんけんで勝ったら、ゴールを目指せる競技。カツラをかぶり、笛の合図とともに椅子に座っている職員めがけ『猛ダッシュ』。ここから職員とのじゃんけん。なかなか勝てずに苦労される方へ周りの皆さんから応援の声が渦巻くほどとても盛り上がった競技となりました。



第2種目の「餌食い競争」は、粉の中に埋まっている餌を口だけで探して食べる競技。勢い余って、もろぶたに顔を埋めすぎて真っ白け！誰かわからない顔に**大爆笑**の渦。ゴールした姿に驚きと笑顔がいっぱいでした。

さて、皆さんも職員もお化粧終了♪あなたのナンバー1はどなたですか～？



3種目は「紅白応援合戦!!」。この日のために紅白に分かれた職員は、一生懸命練習を頑張りました！当日まで何をやるのかお互いに隠し通し、衣装など凝らした姿に皆さん何事かと思われたようでしたが、職員の演技と一緒に応援合戦に参加されました。とても大きい声で自分の組を応援され、たいへん盛り上りましたよ。



第4種目は「鬼さん！玉入れ!!」(利用者団体競技)。団体競技の定番玉入れをちょっと工夫し、鬼が力ゴを背負って動くという志向の新感覚玉入れ。的の籠が動いて回るために、狙っても逃げていくというハラハラ、イライラとする競技。接戦の戦いが多く、なんと！3日間とも引き分けという結果にとても盛り上りました。



最終種目は、「ロシアンルーレット！コロコロリレー!!」(職員団体競技)。パン食いと大玉ころがしを組み合わせた競技。でも、そのパン(1日目:シュークリーム・2日目:大福)にはワサビやカラシ入りの激辛なものがあり、そこが「ロシアンルーレット」。辛い物を口にした職員の表情も楽しんで頂くりレー競技。利用者さんたちは、大笑いしながらも熱く応援されました。



行事のお楽しみといえばもう一つ、行事の特別メニューのお食事。運動会の時は毎年恒例の「大人様ランチ」。唐揚げや天ぷらなどボリュームたっぷりのワンプレートメニュー。皆さん、「こがんいっぱい食べきらんよ。ばってん、美味しいかね。」と喜んばれて完食されていました。



～成績結果発表～

優勝旗授与

今年は、1日目・3日目に赤組が優勝し、2日目は白組が優勝となりました。とても白熱した対戦で非常に盛り上がった行事でした。来年、また頑張りましょう!!

赤組	白組	赤組	白組	赤組	白組
306	286	153	173	175	155
得 赤組	得 白組	得 赤組	得 白組	得 赤組	得 白組
286	153	175	155	286	153



司会は、紅白の服を着たおめでたい雰囲気の『紅白マン』。皆さんを笑いの渦に巻き込みながら、時には、競技の審判もしたり…時には、競技に参加しながら、運動会を盛り上げてくれました。
企画から運営まで汗だくで頑張っていました。

From 行事担当 三岳 健吾 佐藤美枝子

高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を今年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。

ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



十一月の行事予定

◆ふる里11月行事 『答えて合わせてマッチングGood!』
14日(火)・15日(水)・16日(木)

◆生花教室 ~山崎弘子先生~ 10日(金)・21日(火)

◆書道教室 ~中村朱実先生~ 6日(月)・23日(木)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 22日(水) ※1
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村寿美子先生~ 28日(火)

◆やわらぎ(鍼灸マッサージ師)~平島泰士先生~ … 毎週火・木・金曜日

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後

1・8・22・29日実施予定

※2 おしゃれサロンは、先生の都合によりしばらくお休みいたします。



新車『エイト』の納車式の様子

ふる里に新しい福祉車輛が仲間入りしました。日産プリンス空港南口店より8人乗りの普通車日産セレナを購入しました。ふる里での愛称は『エイト』と言います。
皆さんの送迎時に活躍していきますので、楽しみにしていてくださいね。

編集後記 三岳 健吾

